

が・ん・ば・る 先生 10
センセイ
 長田克仁 先生
 3年3組担任・生徒指導係
 ボランティア委員会顧問

今回のがんばる先生は、公民の長田克仁先生です。先生は、昨年の山梨日日新聞にも紹介されましたが、「現代社会」で独自の教材で平和学習の授業をしています。

社会問題に広く関心を持ってほしい。私たちの生活に深く関わっている事ですから。

沖繩について考える授業を本格的に始めたのは、やはり、巨摩高の修学旅行が沖繩になってからですね。沖繩の歴史、地名、沖繩戦について学び、考える事が、現在に日本の平和を考えるきっかけとなると思います。また、満州で起こった豊村開拓団村の集団自決事件についても、新聞記事を教材にしています。当事者や関係者にとっては触れられたくない過去かもしれませんが、戦争が、決して

手の回収などは毎年行っています。卒業式の日には使わなくなった卒業生の学校ジャージや体育館履きを集めて、山梨ラオス協会を通してラオスに送っています。昼食の時にできるジュースの空パックの回収、リサイクルは、美化委員会の顧問の時に始めたのですが、ティッシュと交換したり、福祉作業所へ寄付したりしています。学校でのボランティアは実績を上

——巨摩高生に言。社会問題に広く関心を持ってほしいと思います。私たちの生活に深く関わっている事ですから。もしかしら、今年は世界や日本が大きく、チェンジする年になるかもしれません。——どうもありがとうございます。



て遠い昔の他所の出来事ではない事としてとらえてほしいと思っています。先生はボランティア委員会の顧問も務めています。「ボランティアの自主・自発性」を大切に、活発に活動できればと思っています。白嶺祭へのお年寄りの招待、赤い羽根共同募金、書き損じはがきや古切

ける場ではなく、「ボランティアを体験学習する場」であってほしいと思います。阪神大震災の時もそうですし、最近の派遣村のボランティアもそうですが、何か困ったことがあったり困った人がいたとき、純粋に行動を起こしたい、参加したいという気持ちが大切でしょう。そこからボランティアの輪が広がっていくと思います。——先生の高校時代や今までの教員生活は?——

高校時代は野球部に所属して二年でやめました。生徒会本部役員もやりました。マスコミ志望で、大学もその方面に進んだのですが、縁あって教員になりました。最初に赴任した第一商業今にはありませんが、部員二人からスタートした野球部の監督をした事もあります。三年後は、十七年ぶりの公式戦勝利をしました。巨摩高校では、ホッケー部やソフトテニス部の顧問をしていました。経験していない部の顧問は大変でした。

国公立大学の推薦入試 20名が合格!!

3年生の進路は12月で推薦入試が一段落しました。今年度の推薦入試でも健闘が目立ち、特に国公立入試では20名が合格しました。また、防衛大学校1次(学科)も4名が合格しました。これから私立大学の一般受験、国公立大学の2次試験と、受験生も最後の追い込みにかかります。

H20年度合格状況 (平成20年12月15日現在)

	大 学				短大	専門学校	就職	公務員
	AO 自己推薦	指定校 スポーツ	公募	合計				
合格者数	15	41	34	90	13	25	7	2

国公立大学公募推薦・AO入試合格大学 (単位:人)
 山梨大学・教育人間科学/1
 山梨大学・工/5
 都留文科大学/4
 山梨県立大学・看護/3
 山梨県立大学・国際政策・人間福祉/3
 信州大学/2
 富山大学/1
 静岡大学/1
 防衛大学校・理工学専攻(1次)/3
 防衛大学校・社会科学専攻(1次)/1



南の島で
 学んだり、考えたり、
 干ではしゃいだり...



編集後記
Editor's Room
 ▼校舎の間を吹き抜ける風が身を切るような冷たさを感じます。巨摩高だより第22号をお届けします▼今回は修学旅行の特集を企画しました。ガイドブックで見る沖繩は、リゾート・マリンスポーツ・グルメ・エステ・買い物と消費意欲をおおる記事ばかりですが、生徒はしっかりと「歴史」を見つめ、本当の「修学」旅行をしたようです▼ところで、南アルプス市にも戦争遺跡があるのをご存じでしょうか。一般にロタコとよばれる御勅使河原飛行場跡です。ロタコはアジア太平洋戦争末期に計画された陸軍の秘匿飛行場とされ、その建設には一日あたり地域住民3000人が動員されたといわれています▼南アルプス市埋蔵文化財調査報告書第13集により、飯野国民学校の学校日記に「本日ヨリ巨女一年生五名組合ヨリ滑走路へ」とあり、巨摩高等女学校(巨摩高校の前身)の生徒の動員が確認されます▼60余年先の先輩たちが勤労動員に明け暮れ、学ぶ機会を奪われたことを思うとき、平和は享受し謳歌するものではなく、不断の努力によって堅持しなければいけないものだと感じます▼次号は春風が頬をくすぐる3月に。

巨摩高だより **KOMA! 22**
 発行◎山梨県立巨摩高等学校
 〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
 TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104
 発行日◎平成21年1月30日
 編集◎山梨県立巨摩高等学校 図書教養係
巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

 URL: <http://www.ko.kai.ed.jp/>
 Mail: info@ko.kai.ed.jp